

第 189 回

東京医科大学医学学会総会



日時：令和 4 年 6 月 18 日(土)正午より

開催：Zoom ID：840 0166 1619・PW：630627

<https://us06web.zoom.us/j/84001661619?pwd=cHIQc085VXR0cnNrYjgzcEhYdjdjdmUT09>

(登録フォーム登録完了後に自動配信されます)

<第 1 部>

- 開会 : 午後 0 時 00 分
- 会長挨拶 : 午後 0 時 05 分より
- 優秀学位論文賞選考結果発表 : 午後 0 時 10 分より
- 医学会奨励賞受賞講演 : 午後 0 時 15 分より
- I. LAG-3-mediated trogocytosis of MHC class II indirectly regulates CD4+ T cell activation
若松 英 (免疫学 講師)
- II. Prediction of neurocognitive disability with magnitudes of glucagon-like peptide-1 secretion in offspring from mother with diabetes
佐々木 順子(糖尿病・代謝・内分泌内科学 助教)
- III. 筋萎縮性側索硬化症の病態を模倣する化学的にオリゴマー状態を誘導可能な TDP-43 制御システムの樹立
山中 喜晃 (令和 3 年度分子病理学修士課程修了)
- IV. DICER1 症候群モデルマウスにおける肝疾患に対する miRNA 補充療法の検討
小野 佳那 (令和 3 年度分子病理学修士課程修了)
- 海外報告講演 : 午後 0 時 55 分より
カロリンスカ医科大学名誉博士号の授与式に参加して
竹田 不二菜 (医学科 6 年)
- 特別講演 : 午後 1 時 05 分より
- I. 「カダバー・サージカルトレーニングの発展と今後の展望」
講演者 本間 宙 主任教授 (救急・災害医学)
座長 後藤 明彦 主任教授 (血液内科学)
- II. 「関節リウマチにおける抗シトルリン化ペプチド抗体の意義」
講演者 沢田 哲治 主任教授 (リウマチ・膠原病内科学)
座長 三輪 隆 臨床教授 (糖尿病・代謝・内分泌内科学)
- 第 1 部終了 : 午後 2 時 05 分

<第 2 部>

- ポスター発表 : 午後 2 時 30 分より

発表演題数 39 演題 (Zoom によるコース別発表)

※ご視聴には登録フォームより、ご登録が必要です⇒<https://pro.form-mailer.jp/fms/ccff285c237736>

皆さまのご参加をお待ち致しております。

当番分野：免疫学分野、腎臓内科学分野

